



各 位

2025 年 11 月 13 日

会 社 名 株 式 会 社 精 工 技 研
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 野 淳
(コード番号 6834 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 斎 藤 祐 司
(TEL. 047 - 388 - 6401)

2026 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (中 間 期) 連 結 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異
及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

2025 年 5 月 14 日に公表いたしました 2026 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 連 結 業 績 予 想 と、本 日 公 表 の 実 績 値 と の 間 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す。ま た、最 近 の 業 績 動 向 を 踏 ま え、2026 年 3 月 期 通 期 の 連 結 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 す る こ と と い た し ま し た の で、併 せ て お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 2026 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (中 間 期) 連 結 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異 (2025 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株 当 た り 中 間 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,200	1,600	1,650	1,270	140.02
実績値 (B)	12,133	2,756	2,854	2,229	250.03
増減額 (B-A)	933	1,156	1,204	959	
増減率 (%)	8.3	72.3	73.0	75.5	
(ご参考) 前中間期実績 (2025 年 3 月 期 中 間 期)	9,062	1,030	1,046	772	84.58

2. 2026 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (2025 年 4 月 1 日 ~ 2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,000	3,000	3,100	2,300	253.57
今回修正予想 (B)	24,000	4,900	5,000	3,900	437.39
増減額 (B-A)	2,000	1,900	1,900	1,600	
増減率 (%)	9.1	63.3	61.3	69.6	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月 期)	19,982	2,817	2,979	2,225	245.34

3. 差異及び修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間

第2四半期連結累計期間の連結売上高は、2025年5月14日に公表した業績予想値から933百万円上回る結果となりました。精機関連では、車載用センサー関連部品の売上は堅調に推移したものの、車載用部品を量産するための金型の売上が当初の予想を下回りました。光製品関連では、データセンター向けの光通信用部品の需要が増大したことに伴い、光通信用部品を製造する際に使用する光コネクタ研磨機や測定装置の売上が当初の予想を大きく上回ることとなりました。

損益面では、精機関連においては、一部の車載用成形品の売上が想定を上回ったことや、各種の費用削減の取り組み等により営業利益が当初の予想を上回ることとなりました。光製品関連では比較的収益性の高い光コネクタ研磨機や測定装置の売上が増加したことで粗利率が大幅に改善しました。この結果、営業利益は1,156百万円、経常利益は1,204百万円、親会社に帰属する中間純利益は959百万円、それぞれ当初の予想を上回ることができました。

(2) 通期

2026年3月期通期については、精機関連では、電気自動車向けのインバーター用部品やこれらの試作金型、量産金型等の需要に不透明感があるものの、光製品関連では、年度前半に獲得した光コネクタ研磨機や測定装置の受注が売上につながるほか、米国や中国のデータセンター向け光コネクタの売上が増加することが見込まれます。こうしたことから、売上高は当初の予想から2,000百万円増加して24,000百万円となり、過去最高となる見通しです。比較的採算性の良い製品の売上高の増加が見込まれることから、各段階利益とも当初の予想を大幅に上回り、営業利益は4,900百万円、経常利益は5,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,900百万円となる見通しであります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上